

2010 SEA GULL FC

会報



Vol.46



参加された皆さん、遠路お疲れさまでした。来年もこの場所に集まりましょう。
(遠州・白羽海岸駐車場にて)

1. 今年も行ってきました「親子初心者釣り教室」

やすよし

9月11、12日の2日間、シーガルFCとしては3回目となる「親子初心者釣り教室」に井上会長・ときねえさん、そして私の3名で応援インストラクターとして参加してきました。この教室は、愛知県美浜少年自然の家が主管し、全サの大田事務局長率いる「JOFI 愛知」が初心者親子に対する「釣りに関する基本知識」と「基本技術」のコーチング面で全面的にバックアップして十数年にわたって開催されています。

10日午後10時に自宅を出発し井上会長との合流場所の愛鷹SAへ。午前1時に愛鷹SAを予定通り出発し、一路南知多に向かいます。

集合時間の午前5時前には大田事務局長さんをはじめ JOFI 愛知の皆さん、全サ大阪協会の上野会長など7名全員が到着し、早速釣況確認と受講者に見ていただくお魚の採取のために内海海岸に向かいます。

夜が白々と明ける頃に素晴らしく美しい海岸で気持ちよく第1投。左右に陣取る井上会長やときねえさんもじっくりとサビいているようです。突然、竿先にキス特有の当たりがあり18cmクラスが釣れてきました。井上会長やときねえさんも日頃の実力を如何なく発揮して次々に連で釣られていました。2時間程度の実釣で、ほぼ目的を達したので自然の家に向かいました。



井上会長に5連



ときねえさんにも4連



私にも良型のキスが・・・しかし連は3連まで

この頃になると、37家族120名弱の参加者の皆さんが次々に到着して受付に並びようになっていました。私達も講師控室で担当割りや方針を再確認し、受講者120名の待つ講堂へ。スタッフさんや講師一同の紹介が終わり、さっそく糸の結び方やタックルの説明、竿・リールの扱い方、エサのつけ方などを念入りに教えます。続いて、一番大切な「釣りをする上での安全」についての講義を終えて、昼食後から投げ方練習に入りました。

これが“地獄の特訓”でかなりキツイ！ 3チームに分かれて別々の場所で投げ方の「イロハのイ」から参加者に伝授するのでありますがあ・・・(辛)。



【 講堂に集合した参加者の皆さん 】

そんなこんなで家族全員が一応前方に正確に投げられるようになったら、その家族は海に行って実釣開始です。最後の家族が合格するまでお付き合いすることになるので、私達が浜に行けるのは当然最後になります。寝不足と炎天下の長時間の運動でおじさんには一番キツイ時間帯なのでありま～す。この時間までに体重は確実に2kg減、ポカリ1リットルは消費しています。これが終われば後は安全管理の徹底に注意を払うのみ。

安全に楽しく参加者の皆さんが1尾でも多く釣りあげられるように・・・。



こんな笑顔があるから「親子初心者釣り教室」を応援したくなります！

2 日目は早朝から実釣です。遠路、森本さんや浩太くんも助っ人に駆けつけて、シーガルFCの6名が参加者の皆さんの指導にあたります。

私達よりも先に浜に出て釣り始めるご家族もあり、今年の参加者の皆さんはかなり気合が入っていました。今年から取り入れた「家族で釣りチャレンジタイム」での数釣りコンテストの影響でしょうか。少しでも上位を目指す参加者の皆さんには、正直ビックリしたと同時に、私の釣りの原点を思い出した一瞬でした。

教室の終わりには、井上会長と大阪の上野さんによる遠投の模範演技や海浜清掃を行って、酷暑の中での釣り教室が一人の熱射病も出さずに無事終了。

反省会をキッチリ行って再開を約束し、楽しい足掛け3日間の遠征を終了して帰路に着きました。

JOFIの皆さんのご努力、素晴らしい運営に「我々もいつかこういう教室を開催したい」という思いを強くいたしました。



海浜清掃も終わり、釣り師に変身した「親子初心者釣り教室」の参加者の皆さんです。

2. シーガル FC 名人戦

10月24日、本年度シーガルFC名人戦が静岡県浜松市の白羽海岸にて開催されました。

遠州海岸は、ポテンシャルの高さから言っても超一流の釣り場であり、会員が、東京・静岡・神奈川・大阪の4県に在住する当クラブにとっては、全員が同時に参加できる唯一の釣り場と言っても過言ではありません。



【お久テス、morison.Jrさん】

周りを見渡すと好調という情報とは全く違う光景です。やはり「大会に好釣果なし」か？とっていると、森口和子さんに連との情報が入り、浜に俄然活気が出ます。しかし、大会の終盤を迎える8時を回っても一人としてツ抜けできない釣況は変わらず、タイムアップ前の1時間で円谷さんと森口さんが漸くツ抜けをする貧果に泣いたシーガルFC名人戦でした。

今回、大阪からは森本夫妻（おっちゃん・ときねえさん）と以前当クラブに所属していた山科さん、森本さんの釣友向中さんの4人が参加して総勢10人での大会となりました。

井上会長の挨拶・ルール説明などが終わり、いよいよ大会の開始です。日の出と共に空は赤く染まり、白砂青松の浜から見ると遠くには風力発電の巨大なプロペラが幾つも立っています。4～5日前までは好調との情報もあり期待が高まります。まずは第1投！4色付近からサビいてくるも「ん・・・？、アタリがない、おかしいぞ」と思いつつ、かまわず力糸が見えるくらいまでサビいた所でコツンとアタリがあり上がってきたのはフグちゃんでした。



【こちらもお久テス、和子さん】



【今やシーガルNo.1の有名人、ときねえさん】

成績は、追い込み鋭く追釣した円谷さんが14尾でめでたく名人位獲得、古豪の森口(康)さんが10尾で2位に入り、井上会長は7尾で3位となりました。表彰式では井上会長の素晴らしい賞品企画により全員がお土産をGET。帰りには籠定釣具店さんに立ち寄り、GETした賞品カードを提示して賞品に交換。また日頃欲しいと思っていた品々を購入。籠定さんのご好意により集合写真を撮っていただき帰宅の途についたのでした。



【おっちゃんや〜!】



【大阪からゲスト参加のアドちゃんです】



【いつもニコニコ、満点パパのスーさん】



【お久しぶり〜、やっちゃんデ〜ス】



【大物師 Tsubu ちゃん、小技も得意】



籠定釣具店さんの前で記念撮影、オツカレ〜。

【編集後記】

暑い暑いと言っていた酷暑が終わった途端に秋到来、紅葉前線が急速に北上して例年よりも早い冬の訪れかもしれません。街にはイルミネーションが灯り、師走が猛ダッシュで近づいています。そんなある日、錦秋の昭和記念公園と東京ドームのイルミネーションを撮影してきました。

やすよし

